

全体の状況

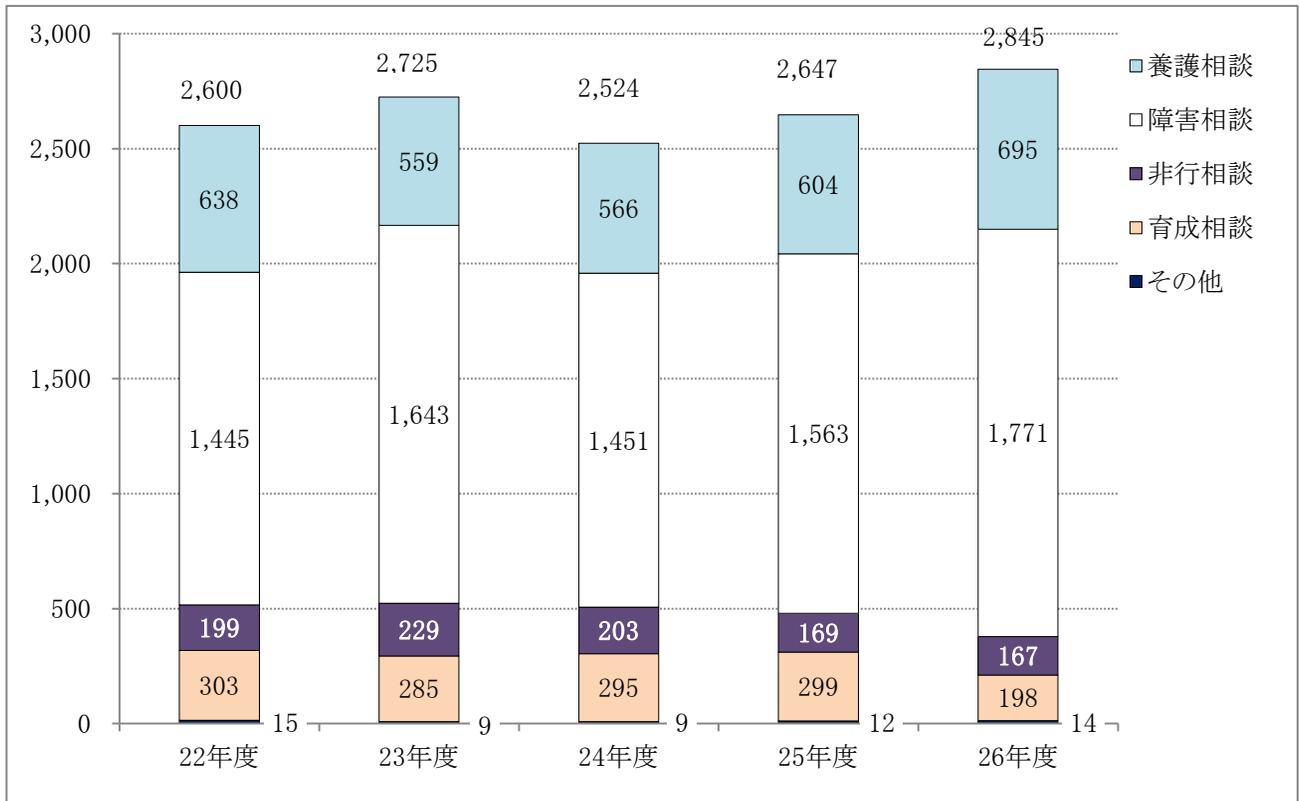
○ 相談種類別受付件数の年次推移

相談種別		H22	H23	H24	H25	H26	
高知県全体	養 護 相 談	638	559	566	604	695	
	うち虐待通告・相談件数	312	282	299	288	383	
	障害相談	肢 体 不 自 由	7	9	1	0	2
		視 聴 覚 障 害	21	10	1	2	0
		言 語 発 達 障 害 等	209	217	178	135	239
		重 症 心 身 障 害	100	106	4	15	38
		知 的 障 害	940	1,001	928	1,025	1,082
		自 閉 症 等	168	300	339	386	410
	小 計	1,445	1,643	1,451	1,563	1,771	
	非行相談	ぐ 犯 行 為 等	100	108	93	87	82
		触 法 行 為 等	99	121	110	82	85
		小 計	199	229	203	169	167
	育成相談	性 格 行 動	236	242	256	250	166
		不 登 校	24	21	13	16	16
		適 性	41	20	22	31	12
		し つ け	2	2	4	2	4
		小 計	303	285	295	299	198
	そ の 他	15	9	9	12	14	
計	2,600	2,725	2,524	2,647	2,845		

○ 相談種類別受付件数の年次推移(相談所別)

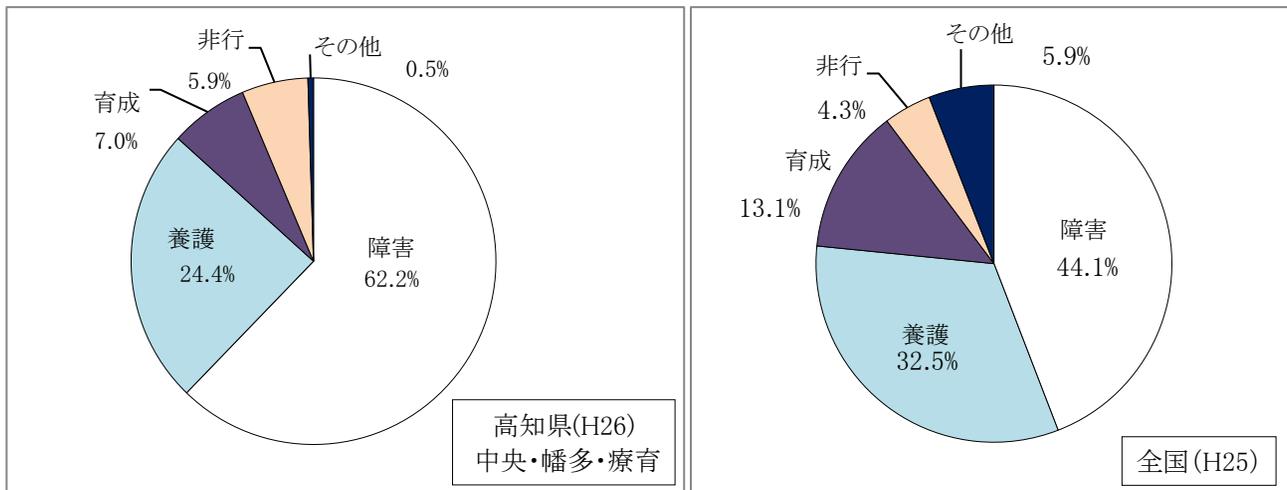
		相談種別	H22	H23	H24	H25	H26
中央児童相談所	養護相談	うち虐待通告・相談件数	587	516	501	540	622
	障害相談	肢体不自由					
		視聴覚障害					
		言語発達障害等	1				
		重症心身障害					
		知的障害	3				
		自閉症等					
	小計	4	0	0	0	0	
	非行相談	ぐ犯行為等	95	95	82	76	72
		触法行為等	94	118	106	77	80
		小計	189	213	188	153	152
	育成相談	性格行動	111	89	66	70	59
		不登校性	22	12	9	8	10
		適しつ	1	1			1
小計		134	102	75	78	70	
その他	7	3	5		2		
小計	921	834	769	771	846		
幡多児童相談所	養護相談	うち虐待通告・相談件数	51	43	61	63	73
	障害相談	肢体不自由	1				
		視聴覚障害	4	2	1	2	
		言語発達障害等	45	55	50	41	28
		重症心身障害	71	65	1	4	2
		知的障害	206	180	145	163	188
		自閉症等	20	52	75	71	82
	小計	347	354	272	281	300	
	非行相談	ぐ犯行為等	5	13	11	11	10
		触法行為等	5	3	4	5	5
		小計	10	16	15	16	15
	育成相談	性格行動	43	45	55	53	40
		不登校性	2	9	4	8	6
		適しつ	8	8	5	5	3
小計		53	62	65	66	49	
その他	4	4	4	12	12		
小計	465	479	417	438	449		
小計			1,386	1,313	1,186	1,209	1,295
(中央児童相談所障害児部門) 療育福祉センター	養護相談	うち虐待通告・相談件数			4	1	
	障害相談	肢体不自由	6	9	1		2
		視聴覚障害	17	8			
		言語発達障害等	163	162	128	94	211
		重症心身障害	29	41	3	11	36
		知的障害	731	821	783	862	894
		自閉症等	148	248	264	315	328
	小計	1,094	1,289	1,179	1,282	1,471	
	非行相談	ぐ犯行為等					
		触法行為等					
		小計	0	0	0	0	0
	育成相談	性格行動	82	108	135	127	67
		不登校性	32	11	17	26	9
		適しつ	2	2	3	2	3
小計		116	121	155	155	79	
その他	4	2					
小計	1,214	1,412	1,338	1,438	1,550		

○相談種別別受付件数の年次推移



(注) 本県では、中央児童相談所管内の障害相談については、療育福祉センターが担当しているため、同センター取扱い分を加えて比較している。

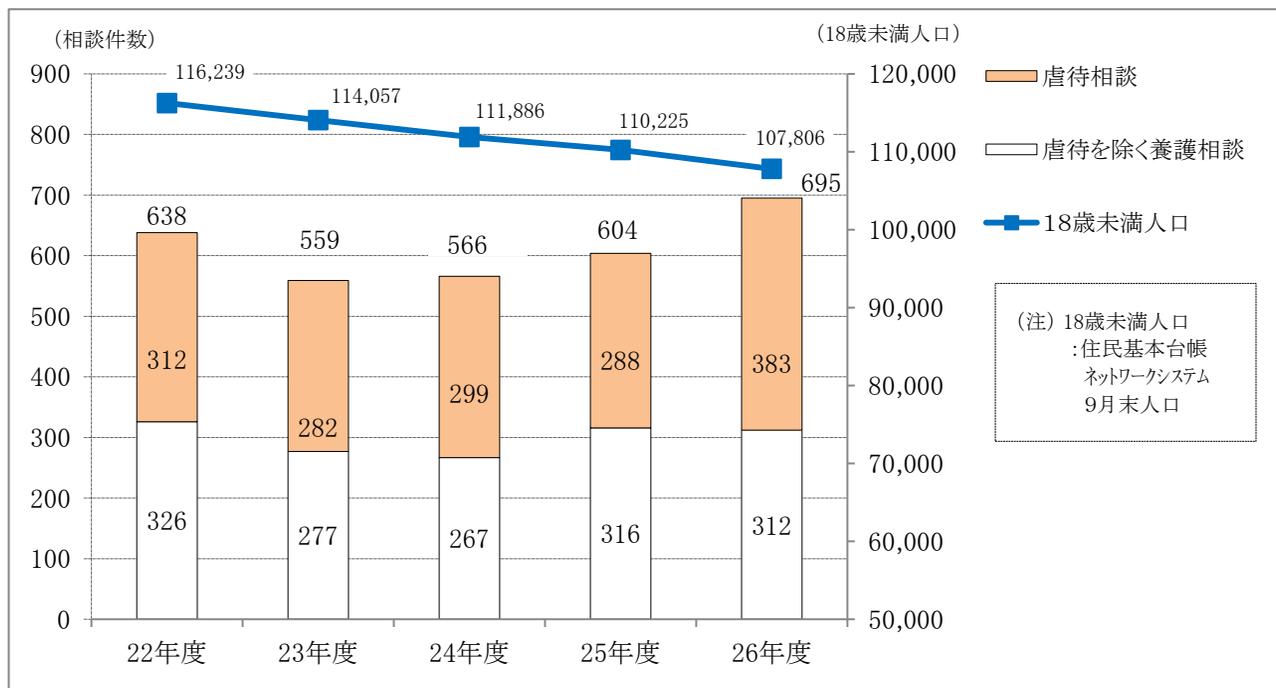
○相談種別別構成比の全国との比較



* 出典：厚生労働省『福祉行政報告例』

養護相談(虐待相談を含む)と非行相談の状況等

1 子ども人口と養護相談受付件数の推移



養護相談：養育困難（保護者の家出・失踪、死亡、離婚、入院、就労及び服役等）、迷子に関する相談、及び虐待相談（身体的虐待・心理的虐待・性的虐待・ネグレクトに関する相談）

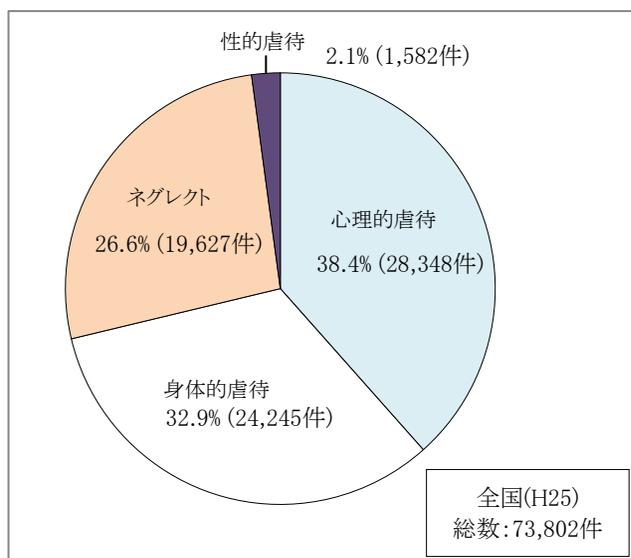
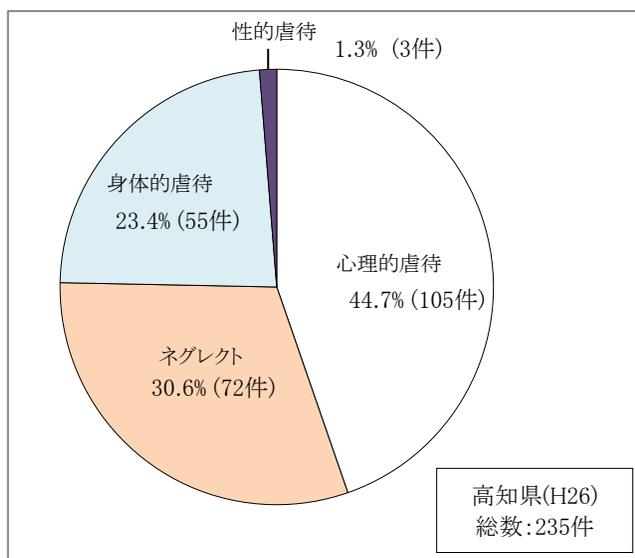
2 児童虐待(平成26年度)

(1) 児童虐待相談件数

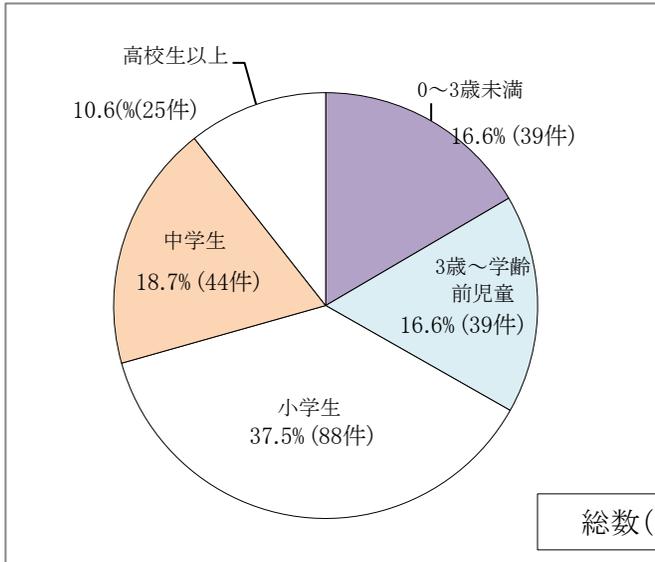
(※対応件数:相談受理後、調査し虐待と認定し対応した件数)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
受付件数	312	282	299	288	383
対応件数	142	116	153	181	235

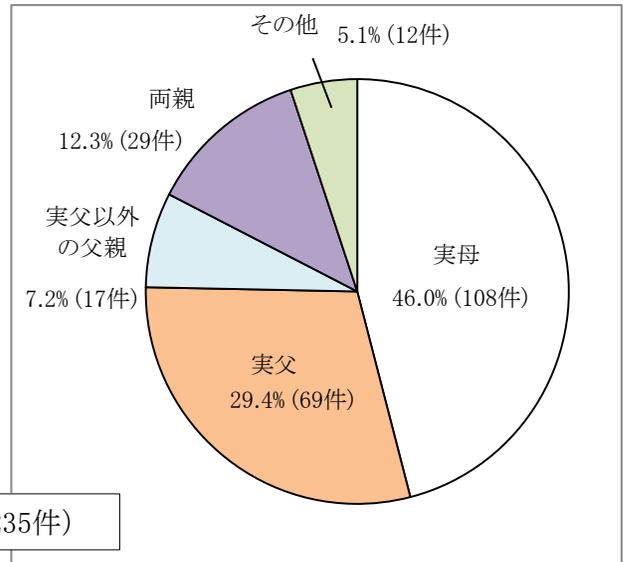
(2) 虐待の種類構成割合



(3) 被虐待児の年齢別構成割合

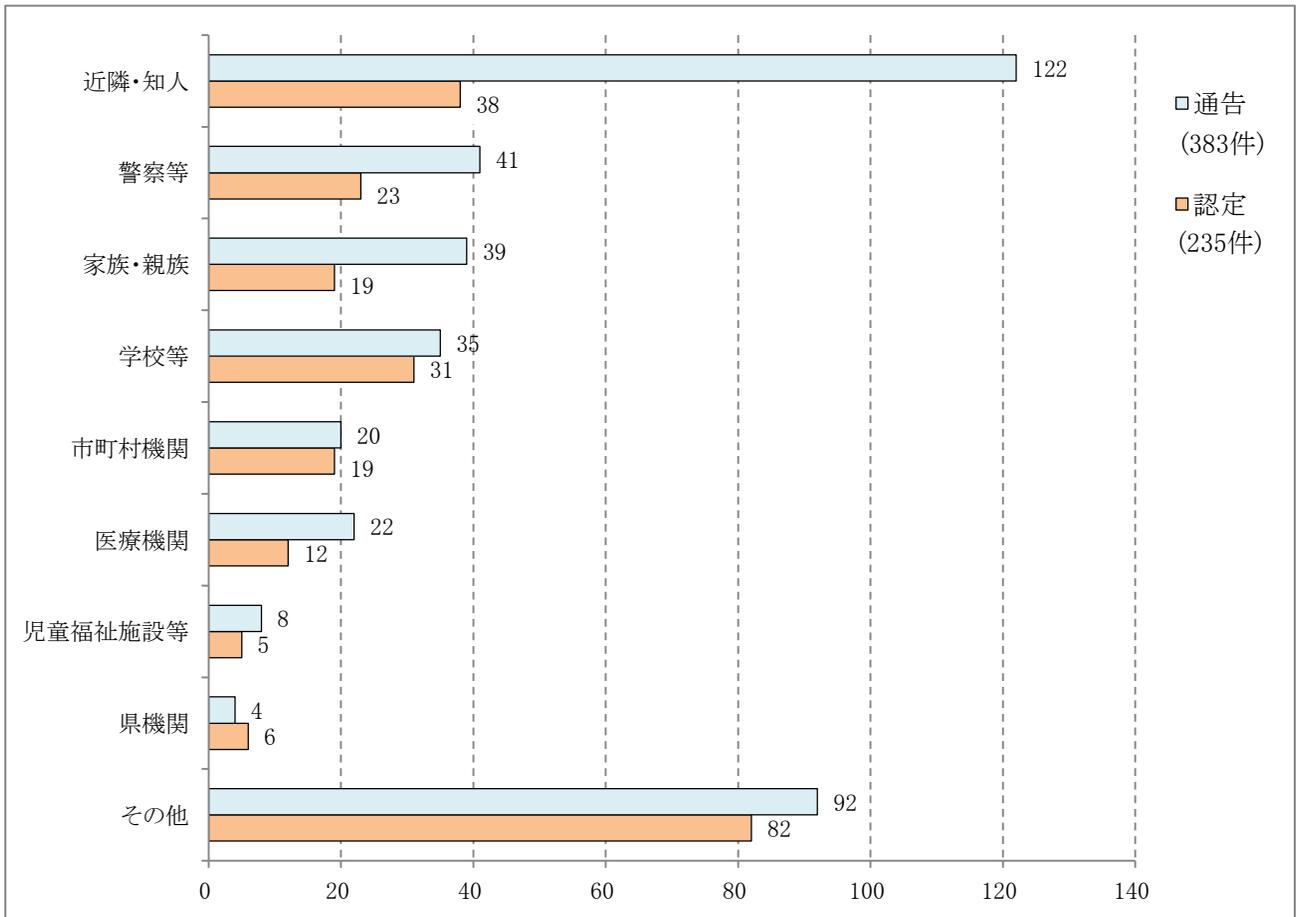


(4) 主たる虐待者



(注) 『その他』は、実母と内縁男性(7件)、
内縁男性(2件)、祖父母(3件)

(5) 虐待通告及びそのうちの認定し対応したケースの経路別件数

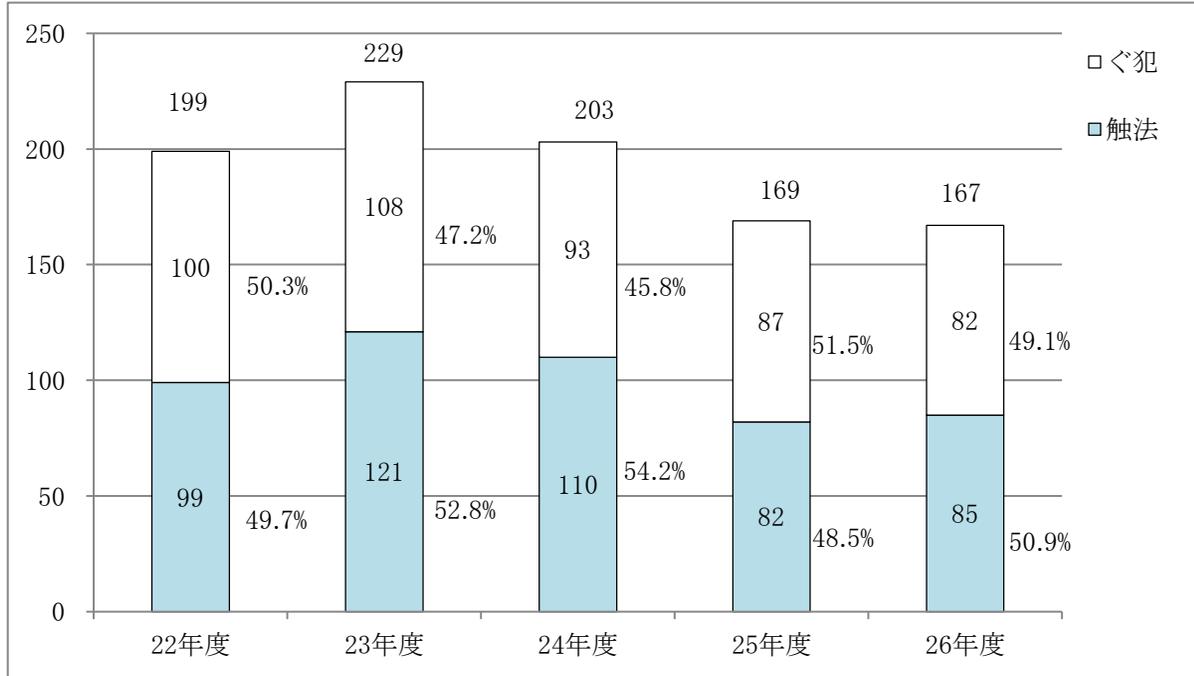


(注) ※グラフ(2)~(5)は、児童虐待として児童相談所に通告のあった383件及びそのうち児童虐待として対応した235件について分析したもの。また、虐待として認定されたもののうち、8件が一時保護中のため次年度の件数として持ち越された。

※その他は他県児童相談所やきょうだいケースで虐待認定したもの。

3 非行相談

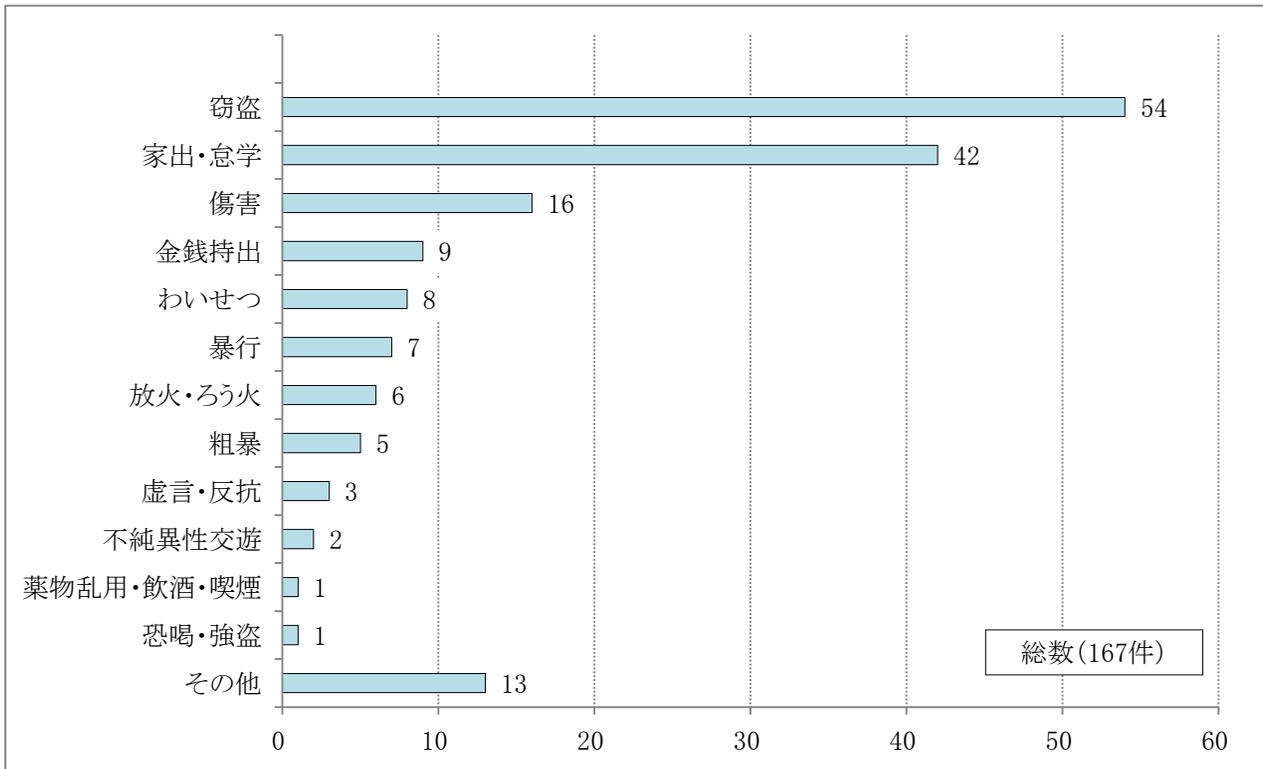
(1) ぐ犯・触法相談受付件数の年次別推移



(注) ぐ犯相談：虚言癖・家出・乱暴・飲酒・不純異性交遊等のぐ犯行為、問題行動のある子ども(ぐ犯少年)に関する相談。

触法相談：窃盗・傷害・放火等触法行為があったとして警察からの通告があった子ども(触法少年)や家裁から送致のあった子ども(犯罪少年)に関する相談。

(2) 非行相談の主訴別件数(平成26年度)



(注) 『その他』の内訳：器物損壊(6件)、強姦(2件)、不法侵入(1件)、銃刀法違反(1件)、強姦致傷(1件)、盗品等無償譲受(1件)、きょうだいへの性加害(1件)